

1. 事業の成果

2050 年には、65 歳以上人口がほぼ 40%を占める。そのうち 6 割以上が女性であり、総人口の 4 人に一人が 65 歳以上の女性ということになる。しかも後期高齢者の女性がグッと増える。

人口の 4 人に一人を占めるおばあさんが 100 歳人生を健康で心身共に豊かに過ごせるか。おばあさん予備軍である 50 代 60 代の女性たちの今後の動向が将来の高齢社会日本を創ることになる。

まずは上記の状況をこの年代の女性にも男性にも理解してもらい、それぞれが、これからをどう生きていくか、その軸として「地域で働くこと」を踏まえて、これからの人生を考え、行動するための学び直しを実施した。

1) これから高齢期を迎える世代を対象に「多様な働き方」を考える場（セミナー等）を、身近な体験談や活動事例の紹介、さらに専門家による知識、情報、アドバイス等を通して提供した。

2) 啓発活動とともに、さらに、学びから具体的な「働き」につながる行動にうつすための支援事業に取り組むことができた。

3) ロクマルの活動から、地域の高齢者施設と関わる自主的な地域ボランティアグループや、自分の得意なことを教え合うロクマル先生の活動など、シニア世代の活躍・活動の場が生まれた。

2. 事業内容

1) 特定非営利活動に係る事業

○中高年からの自分らしい働き方の実現や起業を支援する事業

○中高年からの働き方や人生設計に必要な知識やスキルを提供する事業

支出額計:605,015 円

①ロクマルスクール開催事業

ア) 開催名 【50 代 60 代女性のための学び直し塾】

趣旨：女性の働き方は男性に比べて、人それぞれである。長く働き続けてきた人も、子育てや介護で途切れ途切りに働いてきた人も、また結婚後、ほとんど働いていないという人がいるのもこの世代の女性ならではの。

人生 100 年時代は、老いていく時間が長くなるということ。ふつうの女性たちが 100 年を心身ともに豊かに生きていくために、働ける間は少しでも働き、稼いだお金で暮らしを楽しむ。そんな日々が老いていくほどに、ますます貴重になってくる。

これからの高齢社会のボリュームゾーンを占めるこの世代の女性たちが地域で働き、地域でお金を使えば、地域経済の活性にもつながる。

主な内容：必修 5 科目 テーマ「自分に手をかけることで自信を！」 / 選択 7 科目 10 講座 テーマ「具体的知識を身に付けることで自己実現への一歩を！」 / 公開講座 テーマ「60 歳からも働くことで、100 年人生を豊かに過ごそう！」

日時：平成 30 年 5 月 26 日～7 月 21 日 / 主な開催場所：みんなのキッチン、山内地区センター

後援：横浜市政策局 横浜市男女共同参画推進協会

対象者：36 名（＋公開講座 40 名）

支出額：348,000 円

イ) 開催名 【ロクマルライフを楽しむ住まい】

趣旨：子どもの独立、夫の定年、親の介護。多くの人が人生の転機を迎えるロクマル世代に、住まいを地域の人に開放したり、思いを実現するための場所にする方法を伝える。

日時 平成 30 年 9 月 15 日（土）14 時～16 時 / 主な開催場所：ハウスクエア横浜セミナールーム

主な内容：1 部：ロクマルならではの住まい 女性建築家による事例紹介

①夫婦で仲良く暮らすコンパクト平屋住まい / ②90 代の母親とロクマル世代夫婦が暮らす二世帯住宅

2 部：空き家・空き室が人をつなぐ場、学び合いの場に

事例発表①住み開き ～自宅を地域に開放し、高齢社会のつながりづくり / ②空き家を活用してコミュニティハウスを創る ～定年男子が新たな活動を始める

参加者：50 名

支出額：90,906 円

②学び直しフォローアップイベント開催事業

開催名 【女性たち、50 代 60 代こそ働こう！】

趣旨：

日時：平成 30 年 10 月 28 日（日）11 時～15 時 / 主な開催場所：アートフォーラムあざみ野

後援：横浜市政策局 横浜市男女共同参画推進協会

主な内容：学び直し塾で学んだことを実行にうつすためのフォローアップイベント

対象者：200 名

支出額：280,000 円

③ロクマルサミット開催事業

開催名：ロクマルサミット 2019～女性の老後は 65 歳から 30 年

女性たち、30 年間で思いっきり生きようじゃないか！

趣旨：社会保障、お金、仕事、地域、様々な切り口から女性の老後の現状を学び、女性たちが自らの力で自分らしい人生を送ることを目的に開催した。

日時：2019 年 3 月 2 日（土） / 主な開催場所：アートフォーラムあざみ野

共催：男女共同参画センター北 後援：横浜市政策局

主な内容：基調講演 樋口恵子氏 これからの高齢女性 15 年後ピンボーバーさんが大量に！？

分科会 女性たち思いっきり生きようじゃないか！ テーマ 1. 地域に仕事を創ろう / テーマ 2. 定年前女子のためのロクマルまでの準備 / テーマ 3. 高齢女子の自立って？

対象者：100 名

支出額：203,272 円

④ロクマル食育事業

開催名：60 歳からのお野菜講座 7 月 夏野菜編 / 11 月 秋冬野菜編

日時：各回とも 10：30～12：00

7 月 11 日 ①野菜で認知症予防 7 月 25 日②野菜でお肌の老化予防

11 月 7 日 ③野菜で認知症予防 11 月 14 日④野菜で骨粗しょう症予防

主な内容：地元野菜を使って野菜ソムリエによるシニアのための「野菜で元気生活」を学ぶ。

参加者：84 名

支出額：10,186 円

○幅広い世代の市民及び団体の交流を通じて、多様な働き方や、その実現につながる活動を創出する事業
支出額：29,186円

①幅広い世代を対象にした交流会開催事業

幅広い世代の市民及び団体との交流を通じて多様な働き方や、その実現につながる活動を創出する事業
ア) ロクマル交流会

・開催名：まーちゃんとランチ会

日時：平成30年7月16日（月・祝日） / 主な開催場所：みんなのキッチン

主な内容：80歳を過ぎてアプリ開発に挑戦した世界のまーちゃんこと若宮正子さんを招いて、「60歳からのワクワク人生談」と、共にランチを楽しんだ。

対象者：30名

支出額：8,000円

・開催名：指揮者中島良能さんを招いて～50代に早期退職して、ずっと夢見てきた指揮者に
ロクマル合唱団結成式

日時：平成31年1月12日（土） / 主な開催場所：みんなのキッチン

主な内容：平成31年はやりたいことをやる、叶える、胸躍る1年にしよう！をテーマに異世代交流会の場を提供する。

終戦時は小学生。音楽をやりたいとは言えない時代から、諦めずにずっと温めてきた音楽の道。指揮者になって25年の中島良能さんを迎えて、転機から現在、将来への思いを語っていただいた。

対象者：30名

支出額：6,000円

イ) ロクマル先生事業

開催名：算数脳トレ、笑いヨガ、折り紙教室、クラフト、マフラー教室、英語でおやつ作りなど

日時：ほぼ毎週水曜日ごとに1～2講座程度

主な開催場所：みんなのキッチン

対象者：1回開催ごとに3名～20名程度

支出額：15,186円

2) その他の事業

なし